

材料またはものを殺菌するための方法または装置一般; 空気の消毒, 殺菌または脱臭; 包帯, 被覆用品, 吸収性パッドまたは手術用物品の化学的事項; 包帯, 被覆用品, 吸収性パッドまたは手術用物品のための材料 (死体の保存, 使用する薬剤によって特徴づけられた消毒 A01N; 食品または食料品の保存, 例. 殺菌, A23; 医療用製剤, 歯科用製剤又は化粧品用製剤 A61K)

サブクラス内の索引

材料の消毒または殺菌.....
一般的な方法または器具 2/00.....
空気の消毒または殺菌 9/00.....
廃棄物の消毒または殺菌 11/00.....
コンタクトレンズの消毒または殺菌 12/00.....
材料.....
包帯, 被覆用品または吸収性パッドのためのもの 15/00.....
縫合のためのものまたは血管を結紮するためのもの 17/00.....
液体包帯のためのもの 26/00.....
補綴または人工皮膚のためのもの 27/00.....
人工肛門用具のためのもの 28/00.....
カテーテルのためのもの 29/00.....
他の手術用物品のためのもの 31/00.....
外科用接着剤, セメント, 液体包帯 24/00.....
手術用物品の抗血栓処理 33/00.....

消毒または殺菌

注
グループ 2/00 から 12/00 では, グループ 101/00 のインデキシングコードを付与することが望ましい。 [7]

2/00 食料品またはコンタクトレンズ以外の材料
またはものを消毒または殺菌するための
方法または装置; その付属品 (消毒剤の噴
霧器 A61M; 包装に関連する包装体または
包装される内容物の殺菌 B65B55/00; 水,
廃水, 下水または汚泥の処理 C02F; 消毒紙
D21H21/36; 水洗便所の消毒装置 E03D; 消
毒設備をもつ物品は, それらの物品に関
連するサブクラス, 例. H04R1/12, を参照)
[3, 5, 7]
2/02 ・物理現象を利用するもの [3]
100 ・ ・ ろ過
2/025 ・ ・ 超音波 [7]
2/03 ・ ・ 電流, 例. 電気分解 [7]
100 ・ ・ ・ 電解
2/04 ・ ・ 熱 (A61L2/08 が優先) [3]
2/06 ・ ・ ・ 熱ガス [3]
2/07 ・ ・ ・ ・ 水蒸気 [7]
2/08 ・ ・ 照射 [3]
100 ・ ・ ・ γ 線

102 ・ ・ ・ X 線
104 ・ ・ ・ 可視光線
106 ・ ・ ・ 赤外線
108 ・ ・ ・ 粒子線, 例. 電子線, α または β 線
110 ・ ・ ・ 光触媒または光増感剤を使用するもの
2/10 ・ ・ ・ 紫外線照射 [3]
2/12 ・ ・ ・ マイクロ波 [3]
2/14 ・ ・ プラズマ, すちわち, イオン化したガス [3]
2/16 ・ 化学物質を使用するもの [3]
2/18 ・ ・ 液状物質 [3]
100 ・ ・ ・ オゾン溶存液
102 ・ ・ ・ 過酸化物溶液
2/20 ・ ・ ガス状物質, 例. 蒸気 [3]
100 ・ ・ ・ オゾン
102 ・ ・ ・ ホルムアルデヒド
104 ・ ・ ・ エチレンオキシド
106 ・ ・ ・ 過酸化水素
2/22 ・ ・ 相物質, 例. 煙, エアゾール [3]
2/23 ・ ・ 固体物質, 例. 顆粒, パウダー, 塊, 錠剤 [7]
2/232 ・ ・ ・ 積層された, または被覆された [7]
2/235 ・ ・ ・ 多泡性, 多孔性, または発泡性化された [7]
2/238 ・ ・ ・ 金属または合金の, 例. オリゴダイナミック金属 [7]
2/24 ・ プログラム化または自動化された操作を利用する装置 [3]
2/26 ・ 付属具 [3]
2/28 ・ ・ 殺菌の効果または完全性をテストするための装置, 例. 色が変化するインジケータ (酵素または微生物を含む装置 C12M1/34) [7]
9/00 空気の消毒, 殺菌または脱臭 (マスクによる空気の浄化 A62B, A62D9/00; 排ガスの化学的または生物学的浄化 B01D53/34; 殺菌機構を組み込んだ空気調和システム F24F3/16, F24F8/20) [2006. 01]
C 分解, 燃焼, 薬品との反応によるもの
Z その他のもの
9/01 ・ 防臭組成物 [2006. 01]
B 無機防臭剤成分 (吸着物質は A61L9/014)
E ・ 反応型
F ・ ・ 二酸化塩素
H 有機防臭剤成分
J ・ アルデヒド
K ・ N 含有化合物
L ・ イオン交換体
M ・ 殺菌剤; 防腐剤
P 微生物又は酵素を含むもの
Q 芳香剤成分を含むもの, 例. 芳香剤の特徴
U ・ 更に他の成分を含むもの, 例. 無機化合物を含むもの

A 6 1 L

V	・ ・ 低分子有機化合物
W	・ ・ 天然高分子化合物
X	・ ・ 付加系高分子化合物
Y	・ ・ 縮合系高分子化合物
Z	その他のもの
9/012	・ ・ 特殊な形態であることに特徴があるもの, 例. ゲル, エマルジョン[2006. 01]
9/013	・ ・ 動物または植物の抽出物, あるいは植物成分を含有するもの[2006. 01]
9/014	・ ・ 吸着物質, 例. 活性炭素, を含有するもの[2006. 01]
9/015	・ ガス状または蒸気状物質, 例. オゾン, を使用するもの (A61L9/20 が優先) [2006. 01]
9/02	・ ・ 加熱または燃焼によって空气中に発散された物質を使用するもの[2006. 01]
9/03	・ ・ ・ そのための装置[2006. 01]
9/04	・ ・ 加熱することなく空气中に発散された物質を使用するもの[2006. 01]
9/05	・ ・ ・ 液体と接触することで解放されるもの, 例. トイレ用のもの[2006. 01]
9/12	・ ・ ・ そのための装置, 例. 保持具[2006. 01]
9/14	・ 噴霧または微粒子化された物質を使用するもの[2006. 01]
9/16	・ 物理現象を利用するもの[2006. 01]
F	濾過現象を利用するもの
Z	その他のもの
9/18	・ ・ 照射 (A61L9/22 が優先) [2006. 01]
9/20	・ ・ ・ 紫外線照射[2006. 01]
9/22	・ ・ イオン化[2006. 01]
11/00	廃物に特に適合する消毒または殺菌方法
12/00	コンタクトレンズを消毒または殺菌するための方法や装置; そのための付属品[7]
12/02	・ 物理現象を利用するもの, 例. 電気, 超音波または限外濾過[7]
100	・ ・ 電解
102	・ ・ 超音波
12/04	・ ・ 熱 (A61L12/06 が優先) [7]
12/06	・ ・ 照射, 例. 紫外線またはマイクロ波[7]
100	・ ・ ・ 紫外線照射
102	・ ・ ・ マイクロ波
12/08	・ 化学物質を利用するもの[7]
100	・ ・ 特定の酵素を併用するもの
102	・ ・ ガス状のもの
104	・ ・ 容器, 付属品またはそのための装置
106	・ ・ 重金属
12/10	・ ・ ハロゲンまたはその化合物[7]
100	・ ・ ・ 二酸化塩素
102	・ ・ ・ ヨウ素, ヨウ化物またはヨードフォア
104	・ ・ ・ 次亜ハロゲン酸塩; 活性ハロゲン
12/12	・ ・ 非高分子酸素含有化合物, 例. 過酸化水素またはオゾン (A61L12/10 が優先) [7]
100	・ ・ ・ オゾン
102	・ ・ ・ 過酸化水素; ペルオキシ化合物

104	・ ・ ・ カタラーゼまたはペルオキシダーゼで中和されたもの
106	・ ・ ・ 触媒で中和されたもの
12/14	・ ・ A61L12/10 または A61L12/12 に分類されない有機化合物[7]
100	・ ・ ・ ビグアニド, 例. クロルヘキシジン
102	・ ・ ・ 重合ビグアニド
104	・ ・ ・ 第四級アンモニウム化合物
106	・ ・ ・ 重合第四級アンモニウム化合物
108	・ ・ ・ アルデヒド
110	・ ・ ・ アルコールまたはその誘導体 (アルデヒド A61L12/14, 108)
112	・ ・ ・ 水銀含有化合物, 例. チメロサル

包帯, 被覆用品または吸収パッドの化学的事項またはこれらを製造するための材料の使用; 手術用物品, 例. 外科用縫合, のための材料; 外科用接着剤またはセメント; 補綴, カテーテル, または人工肛門用具のための材料

15/00	包帯, 被覆用品, または吸収性パッドの化学的事項または材料の使用 (液体包帯 A61L26/00; 放射性被覆用品 A61M36/14)
15/07	・ 硬直包帯

注

・ (1) グループ A61L15/08-A61L15/12 に分類するとき, ラストブレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 最後の適切な箇所に分類する。
[5]

注

・ (2) グループ A61L15/08-A61L15/12 に分類するとき, それらの機能または物理的特性に特徴のある材料の使用が重要であれば, グループ A61L15/14 にも分類する。[5]

15/08	・ ・ 無機物質を含有するもの, 例. ギブス包帯[5]
15/10	・ ・ 有機物質を含有するもの[5]
15/12	・ ・ 高分子物質を含有するもの[5]
100	・ ・ ・ 高分子化合物の混合物
15/14	・ ・ それらの機能または物理的性質に特徴のある材料の使用[5]
15/16	・ 尿または血液のような生理学上の体液のための包帯, 被覆用品または吸収性パッド, 例. 月経帯, タンポン[5]
100	・ ・ 包帯または被覆用品
110	・ ・ ・ 絆創膏
200	・ ・ 吸収性パッド

注

・ (1) グループ A61L15/18-A61L15/40 に分類するとき, ラストブレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 最後の適切な箇所に分類する。
[5]

注

・(2) グループ A61L15/18-A61L15/40 に分類するとき、それらの機能または物理的特性に特徴のある材料の使用が重要であれば、グループ A61L15/42 にも分類する。[5]

15/18	・・無機物質を含有するもの[5]
100	・・・包帯または被覆用品
110	・・・・絆創膏
200	・・・吸収性パッド
15/20	・・有機物質を含有するもの[5]
100	・・・包帯または被覆用品
110	・・・・絆創膏
200	・・・吸収性パッド
15/22	・・高分子物質を含有するもの[5]
100	・・・包帯または被覆用品
110	・・・・絆創膏
200	・・・吸収性パッド
300	・・・高分子化合物の混合物
310	・・・・包帯または被覆用品
311	・・・・・絆創膏
320	・・・・吸収性パッド
15/24	・・炭素－炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる高分子化合物；それらの誘導体[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド
15/26	・・炭素－炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物；それらの誘導体[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド
15/28	・・多糖類またはそれらの誘導体[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド
15/30	・・ゴムまたはそれらの誘導体[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド
15/32	・・蛋白質，ポリペプチド；それらの分解生成物または誘導体，例．アルブミン，コラーゲン，フィブリン，ゼラチン[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド
300	・・・・コラーゲン
310	・・・・・包帯または被覆用品
311	・・・・・絆創膏
320	・・・・・吸収性パッド
15/34	・・脂肪，脂肪油，ろう，または天然樹脂[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド

15/36	・・微生物を含有するもの[5]
100	・・・包帯または被覆用品
110	・・・・絆創膏
200	・・・吸収性パッド
15/38	・・酵素を含有するもの[5]
100	・・・包帯または被覆用品
110	・・・・絆創膏
200	・・・吸収性パッド
15/40	・・構造未定の成分またはそれらの反応生成物を含有するもの[5]
100	・・・包帯または被覆用品
110	・・・・絆創膏
200	・・・吸収性パッド
15/42	・・それらの機能または物質的性質に特徴のある材料の使用[5]
100	・・・包帯または被覆用品
110	・・・・絆創膏
200	・・・吸収性パッド
300	・・・多孔性物質，例．発泡体または海綿状物
310	・・・・包帯または被覆用品
311	・・・・・絆創膏
320	・・・・吸収性パッド
15/44	・・薬剤[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド
15/46	・・脱臭剤または悪臭中和剤，例．アンモニアまたはバクテリアの形成を抑制するためのもの[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド
15/48	・・表面活性剤[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド
15/50	・・潤滑剤；粘着防止剤[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド
15/52	・・防水剤[2006. 01]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド
15/54	・・放射線不透過性物質[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド
15/56	・・湿り指示薬または着色剤[5]
100	・・・・包帯または被覆用品
110	・・・・・絆創膏
200	・・・・吸収性パッド

A 6 1 L

- 15/58 ・ ・ ・ 接着剤（生体内での治療または検査で使用される導電性接着剤 A61K50/00）
[5]
- 100 ・ ・ ・ ・ 包帯または被覆用品
- 110 ・ ・ ・ ・ ・ 絆創膏
- 200 ・ ・ ・ ・ 吸収性パッド
- 300 ・ ・ ・ ・ 高分子化合物の混合物
- 310 ・ ・ ・ ・ ・ 包帯または被覆用品
- 311 ・ ・ ・ ・ ・ 絆創膏
- 320 ・ ・ ・ ・ ・ 吸収性パッド
- 15/60 ・ ・ ・ 液体で膨らむゲル形成性物質, 例. 超吸収剤 [5]
- 100 ・ ・ ・ ・ 包帯または被覆用品
- 110 ・ ・ ・ ・ ・ 絆創膏
- 200 ・ ・ ・ ・ 吸収性パッド
- 15/62 ・ ・ ・ 水溶性または水分解性物質 [5]
- 100 ・ ・ ・ ・ 包帯または被覆用品
- 110 ・ ・ ・ ・ ・ 絆創膏
- 200 ・ ・ ・ ・ 吸収性パッド
- 15/64 ・ ・ ・ 身体内に再吸収されるように特に適合させたもの [5]
- 100 ・ ・ ・ ・ 包帯または被覆用品
- 110 ・ ・ ・ ・ ・ 絆創膏
- 200 ・ ・ ・ ・ 吸収性パッド
- 17/00 外科用縫合材料または血管を結紮する材料 [3, 4]
- 100 ・ 生物活性薬剤を含有するもの, 例. 薬剤または殺菌剤

注

グループ A61L17/00 に分類するとき, 使用されている材料が抗血栓であれば, A61L33/00 にも分類する。[7]

注

グループ A61L17/04-A61L17/14 においては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 最後の適切な箇所に分類する。[7]

- 17/04 ・ 再吸収されない材料物質 [7]
- 17/06 ・ 少なくとも部分的に再吸収する物質 [7]
- 17/08 ・ 動物起源のもの, 例. ガット, コラーゲン [7]
- 17/10 ・ ・ 高分子物質を含有するもの [7]
- 100 ・ ・ ・ A61L17/12 に含まれないポリエステル
- 17/12 ・ ・ ・ グリコール酸または乳酸の, 単体重合体もしくは共重合体 [7]
- 17/14 ・ 特性改善のための後処理 [7]
- 100 ・ ・ コーティング
- 24/00 外科用接着剤またはセメント; 人工肛門用具のための接着剤（生体内での治療または検査で使用される導電性接着剤 A61K50/00） [7]
- 100 ・ 構造未定の成分またはそれらの反応生成物
- 200 ・ それらの機能または物理的性質に特徴の

- ある材料の使用
- 210 ・ ・ 薬剤; 殺生物剤
- 220 ・ ・ 可塑剤
- 230 ・ ・ 噴霧可能な組成物
- 240 ・ ・ ヒドロゲルまたはハイドロコロイドゲル
- 250 ・ ・ 多孔性物質, 例. 発泡体または海綿状物
- 260 ・ ・ 身体に再吸収される物質
- 300 ・ 複合物質, すなわち, 同一または異なる材料からなるマトリックスに分散される物質を含有するもの
- 310 ・ ・ 高分子マトリックスを有するもの
- 311 ・ ・ ・ 高分子充填材料を含有するもの

注

グループ A61L24/00 に分類するとき, 使用されている材料が抗血栓であれば, グループ A61L33/00 にも分類する。[7]

注

グループ A61L24/02-A61L24/04 においては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 最後の適切な箇所に分類する。[7]

- 24/02 ・ 無機物質を含有するもの [7]
- 24/04 ・ 高分子物質を含有するもの [7]
- 100 ・ ・ 高分子物質の混合物
- 200 ・ ・ 炭素-炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られるもの
- 24/06 ・ ・ 炭素-炭素不飽和結合のみが関与する反応から得られるもの [7]
- 24/08 ・ ・ 多糖類 [7]
- 24/10 ・ ・ ポリペプチド, 蛋白質 [7]
- 24/12 ・ ・ イオノマーセメント, 例. ガラスイオノマー, セメント [7]
- 26/00 液体包帯の化学的事項または材料の使用 [7]

注

グループ 26/00 に分類する際に, 使用されているのが抗血栓の材料である場合は, 33/00 にも分類する。[7]

- 27/00 補綴または補綴用品のコーティングのための材料（歯科補綴 A61C13/00; 補綴の形状または構造 A61F2/00; 義歯のための製剤の使用 A61K6/80; 人工腎臓 A61M1/14） [2006. 01]

注

グループ A61L27/00 に分類するとき, 使用されている材料が抗血栓であれば, グループ A61L33/00 にも分類する。[7]

注

(1) グループ A61L27/02-A61L27/40 においては, ラストプレイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反する指示がない限り, 最後の適切な箇所に分類する。[7]

注

(2) グループ A61L27/02-A61L27/40 に分類するとき, それらの機能や物理的特性に特徴のある材料の使用が重要であれば, グループ A61L27/50 にも分類する。[7]

- 27/02 ・ 無機材料 [7]

- 27/04 ・ ・ 金属または合金[7]
 27/06 ・ ・ ・ チタンまたはチタン合金[7]
 27/08 ・ ・ 炭素[7]
 27/10 ・ ・ セラミックまたはガラス[7]
 27/12 ・ ・ リン含有材料, 例. アパタイト[7]
 27/14 ・ 高分子材料[7]
 27/16 ・ ・ 炭素－炭素不飽和結合のみが関与する
 反応から得られるもの[7]
 27/18 ・ ・ 炭素－炭素不飽和結合のみが関与する
 反応以外の反応から得られるもの[7]
 27/20 ・ ・ 多糖類[7]
 27/22 ・ ・ ポリペプチド, またはその誘導体[7]
 27/24 ・ ・ ・ コラーゲン[7]
 27/26 ・ ・ 高分子物質の混合物[7]
 27/28 ・ 補綴用品のコーティング用の材料[7]
 27/30 ・ ・ 無機材料[7]
 100 ・ ・ ・ 炭素
 27/32 ・ ・ ・ リン含有材料, 例. アパタイト[7]
 27/34 ・ ・ 高分子材料[7]
 27/36 ・ 構造未知の成分またはその反応生成物を
 含有するもの[7]
 100 ・ ・ ヒトまたは動物由来の生体材料によっ
 て特徴付けられるもの, 例. 毛, 筋膜, 魚鱗,
 絹, シェラック, 心膜, 胸膜, 腎組織, 羊膜,
 柔組織, 胎児組織, 筋組織, 脂肪組織また
 はエナメル質
 110 ・ ・ ・ 骨, 例. 脱灰骨または骨粉末
 120 ・ ・ ・ 軟骨, 滑液
 130 ・ ・ ・ 細胞外マトリクス
 200 ・ ・ ヒトまたは動物以外の生体由来材料によ
 って特徴付けられるもの, 例. 植物抽出
 物または藻類
 300 ・ ・ 身体における適用部位によって特徴付
 けられるもの (人工血管 A61L27/50, 300;
 人工皮膚 A61L27/60)
 310 ・ ・ ・ 結合組織
 311 ・ ・ ・ ・ 骨
 312 ・ ・ ・ ・ 軟骨, 例. 椎間板
 320 ・ ・ ・ 中空組織, 例. 膀胱, 食道, 尿道, 子宮ま
 たは腸
 400 ・ ・ 移植の前に特別な処理を施されるもの,
 例. 脱細胞化, 脱灰, 粉碎, 細胞破碎, 非コ
 ラーゲン性タンパク質除去, 非石灰化, 架
 橋, 超臨界抽出または酵素処理
 410 ・ ・ ・ 化学物質での処理によって特徴付け
 られるもの, 例. 酵素, 界面活性剤, 架橋剤
 または非石灰化剤
 420 ・ ・ ・ 物理的処理によって特徴付けられる
 もの, 例. 加圧, 周期的加圧, 超音波, マイ
 クロ波処理または凍結乾燥
 430 ・ ・ ・ 最終産物の機能または物理的特性によ
 って特徴付けられるもの
 (A61L27/36, 410, A61L27/36, 420 が優先)
 27/38 ・ ・ 動物細胞 (人工皮膚に用いるもの
 A61L27/60) [7]
 100 ・ ・ ・ 身体における適用部位によって特徴
 付けられるもの (人工血管は
 A61L27/50, 300; 人工皮膚は A61L27/60)
 110 ・ ・ ・ ・ 結合組織
 111 ・ ・ ・ ・ 骨
 112 ・ ・ ・ ・ 軟骨, 例. 椎間板
 120 ・ ・ ・ ・ 中空組織, 例. 膀胱, 食道, 尿道また
 は子宮
 200 ・ ・ ・ 二種類以上の細胞を含むもの
 300 ・ ・ ・ 特定の条件によって培養されるもの,
 例. 幹細胞に対する分化誘導または拍動
 流負荷
 27/40 ・ 複合材料, 例. 層状のものまたはある物質
 を同一もしくは異なる物質からなるマト
 リックスに分散させたもの[7]
 27/42 ・ ・ 無機物質のマトリックスを持つもの[7]
 27/44 ・ ・ 高分子のマトリックスを持つもの[7]
 100 ・ ・ ・ 炭素充填材料を有するもの
 27/46 ・ ・ ・ リンを含む無機物質の充填剤を含む
 もの[7]
 27/48 ・ ・ ・ 高分子の充填剤を含むもの[7]
 27/50 ・ 機能または物理的特性に特徴のある材料
 [7]
 100 ・ ・ 可塑剤
 200 ・ ・ 安定化剤
 300 ・ ・ 人工血管用のもの
 27/52 ・ ・ ヒドロゲルまたはハイドロコロイド[7]
 27/54 ・ ・ 生物学的活性を有する材料, 例. 治療用
 物質[7]
 27/56 ・ ・ 多孔性または多泡性材料[7]
 27/58 ・ ・ 少なくとも部分的に身体に再吸収され
 る材料[7]
 27/60 ・ ・ 人工皮膚用材料[7]
 28/00 人工肛門用具のための材料 (人工肛門用具
 のための接着剤 A61L24/00) [7]
注
 グループ 28/00 に分類する際に, 使用されているのが抗血栓の
 材料である場合は, 33/00 にも分類する。[7]
 29/00 カテーテルのための, またはカテーテルの
 コーティング用の材料 (カテーテルの形
 状または構造 A61M25/00) [4]
注
 グループ A61L29/00 に分類するとき, 使用されている材料が抗
 血栓であれば, グループ A61L33/00 にも分類する。[7]
注
 (1) グループ A61L29/02-A61L29/12 に分類するとき, ラストプ
 レイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおい
 て相反する指示がない限り, 最後の適切な箇所に分類する。[7]
注
 (2) グループ A61L29/02-A61L29/12 に分類するとき, それらの
 機能または物理的特性に特徴のある材料の使用が重要であれ

A 6 1 L

ば, グループ A61L29/14 にも分類する。[7]

- 29/02 ・ 無機材料[7]
- 29/04 ・ 高分子材料[7]
- 100 ・ ・炭素－炭素不飽和結合のみが関与する
 反応から得られるもの
- 110 ・ ・ ・ ゴム
- 200 ・ ・ 高分子化合物の混合物
- 29/06 ・ ・炭素－炭素不飽和結合のみが関与する
 反応以外から得られるもの[7]
- 29/08 ・ コーティング用の材料[7]
- 100 ・ ・ 高分子材料
- 29/10 ・ ・ 無機材料[7]
- 29/12 ・ 複合材料, 例. 層状のもの, またはある物質
 を同一もしくは異なる物質のマトリッ
 クスに分散させたもの[7]
- 100 ・ ・ 高分子マトリックスを有するもの
- 29/14 ・ 機能または物理的特性に特徴のある材料
 [7]
- 100 ・ ・ 可塑剤
- 200 ・ ・ 安定化剤
- 300 ・ ・ ヒドロゲルまたはハイドロゲルコロイ
 ド
- 400 ・ ・ 多孔性材料, 例. 発泡体または海綿状物
- 500 ・ ・ 少なくとも部分的に身体に再吸収され
 る材料
- 29/16 ・ ・ 生物学的活性を有する材料, 例. 治療用
 物質[7]
- 29/18 ・ ・ 少なくとも部分的に X 線またはレーザ
 ーを通さない材料[7]
- 31/00 他の手術用物品のための材料[4]

注

グループ A61L31/00 に分類するとき, 使用されている材料が抗
血栓であれば, グループ A61L33/00 にも分類する。[7]

注

(1) グループ A61L31/02-A61L31/12 に分類するとき, ラストブ
レイス優先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおい
て相反する指示がない限り, 最後の適切な箇所に分類する。[7]

注

(2) グループ A61L31/02-A61L31/12 に分類するとき, それらの
機能または物理的特性に特徴のある材料の使用が重要であれ
ば, グループ A61L31/14 にも分類する。[7]

- 31/02 ・ 無機材料[7]
- 31/04 ・ 高分子材料[7]
- 100 ・ ・ 高分子化合物の混合物
- 110 ・ ・炭素－炭素不飽和結合のみが関与する
 反応から得られるもの
- 120 ・ ・ 天然高分子材料
- 31/06 ・ ・炭素－炭素不飽和結合のみが関与する
 反応以外から得られるもの[7]
- 31/08 ・ コーティング用の材料[7]
- 31/10 ・ ・ 高分子材料[7]
- 31/12 ・ 複合材料, 例. 層状のもの, またはある物質
 を同一もしくは異なる物質のマトリッ

クスに分散させたもの[7]

- 100 ・ ・ 高分子マトリックスを有するもの
- 110 ・ ・ ・ 高分子充填材料を含有するもの
- 31/14 ・ 機能または物理的特性に特徴のある材料
 [7]
- 100 ・ ・ 可塑剤
- 200 ・ ・ 安定化剤
- 300 ・ ・ ヒドロゲルまたはハイドロゲルコロイ
 ド
- 400 ・ ・ 多孔性物質, 例. 発泡体または海綿状物
- 500 ・ ・ 少なくとも部分的に身体に再吸収され
 る材料
- 31/16 ・ ・ 生物学的活性を有する材料, 例. 治療用
 物質[7]
- 31/18 ・ ・ 少なくとも部分的に X 線またはレーザ
 ーを通さない物質[7]
- 33/00 手術用物品, 例. 縫合, カテーテル, 補綴の,
 または血液処理または血液調整用物品の,
 抗血栓処理; こうした処理用の材料[4, 7]
- 100 ・ 基質の化学修飾
- 110 ・ ・ ヘパリン以外の有機化合物との反応に
 よるもの
- 120 ・ ・ 基質にモノマーをグラフトさせること
 によるもの
- 200 ・ ・ 物理的処理, 例. プラズマ処理

注

グループ A61L33/02-A61L33/18 においては, ラストブレイス優
先ルールが適用される, すなわち各階層レベルにおいて相反す
る指示がない限り, 最後の適切な箇所に分類する。[7]

- 33/02 ・ 無機材料の利用[7]
- 33/04 ・ 有機材料の利用, 例. アセチルサリチル酸
 [7]
- 33/06 ・ 高分子材料の利用[7]
- 100 ・ ・ 高分子化合物の混合物
- 200 ・ ・炭素－炭素不飽和結合のみが関与する
 反応から得られるもの
- 210 ・ ・ ・ ゴム
- 300 ・ ・炭素－炭素不飽和結合のみが関与する
 反応以外から得られるもの
- 33/08 ・ ・ 多糖類[7]
- 33/10 ・ ・ ・ ヘパリン, ペハリノイド, またはその
 誘導体[7]
- 100 ・ ・ ・ ・ ポリマーの中間層を使用するもの
- 33/12 ・ ・ ポリペプチド, 蛋白質, またはそれらの
 誘導体[7]
- 33/14 ・ 繊維素溶解剤または血小板の凝集阻害剤
 の使用[7]
- 100 ・ ・ ポリマーの中間層を使用するもの
- 33/16 ・ 酵素, 例. ウロキナーゼ, ストレプトキナー
 ゼの使用[7]
- 33/18 ・ 不特定の構成成分, またはそれらの反応生
 成物の利用[7]

殺菌, 消毒, または脱臭に使われる物質の化学組成
に関連して, グループ 2/00-12/00 に結びつくインデ
キシング系列[7]

- 101:00 殺菌, 消毒, または脱臭に使われる物質の化
学組成[7]
- 101:02 ・無機物質[7]
- 101:04 ・炭素, 例. 活性炭[7]
- 101:06 ・ハロゲンを含むもの[7]
- 101:08 ・ハロゲン元素[7]
- 101:10 ・オゾン[7]
- 101:12 ・シリコンを含むもの[7]
- 101:14 ・硫黄を含むもの[7]
- 101:16 ・リンを含むもの[7]
- 101:18 ・アンモニア[7]
- 101:20 ・酸[7]
- 101:22 ・過酸化物[7]
- 101:24 ・アルミニウムを含むもの[7]
- 101:26 ・銅を含むもの[7]
- 101:28 ・鉄を含むもの[7]
- 101:30 ・亜鉛を含むもの[7]
- 101:32 ・有機化合物[7]
- 101:34 ・水酸化合物[7]
- 101:36 ・カルボン酸またはその誘導体[7]
- 101:38 ・エーテル[7]
- 101:40 ・硫黄を含むもの[7]
- 101:42 ・有機金属の化合物または合成物[7]
- 101:44 ・複素環式の化合物[7]
- 101:46 ・高分子化合物[7]
- 101:48 ・炭素-炭素不飽和結合のみが関与す
る反応から得られるもの[7]
- 101:50 ・多糖類化合物[7]
- 101:52 ・微生物, または微生物から作られた, また
は抽出された物質[7]
- 101:54 ・酵素[7]
- 101:56 ・植物抽出物, または特定されない化学組成
の植物製品, 例. 植物繊維[7]